



発信 No.2022-32
2022年8月2日
学校法人 大正大学

佛教系大学の強みを活かした業界研究講座を開催 ～“就活”で“終活”を扱う仕事に触れる～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）では、就職支援の一環として、在学生を対象に業界研究講座（葬祭業）を8月3日（水）に開催します。

日本における65歳以上の人口の割合が全人口の21%を超える「超高齢社会」に突入して15年が経つ中で、今後、「葬祭業」はビジネスとして注目される業界です。コロナ禍や多様化する価値観の中でサービス産業としての工夫も求められています。普段あまり目の向かない業界を佛教系大学ならではの視点で学生に紹介し、学生が進路を考える上での興味関心を広げていきます。

この講座では全日本葬祭業協同組合連合会の松本勇輝専務理事に、業界全体の現状や魅力、今後の動向などについて講演していただきます。また実際の現場で働いている人の声を動画でまとめたものや、佛教系大学の強みを活かした講座の特徴として、仏事と関わりの深い僧侶の視点で、大正大学 仏教学部長の林田康順教授の意見なども学生に伝えます。さらに松本氏からは生花店、石材店など葬祭業以外の話についてもお話しいただき、学生の就職活動の幅を広げることを目指します。



業界研究講座の受講風景



全日本葬祭業協同組合連合会
松本勇輝専務理事



仏教学部長の林田康順教授

【本件のポイント】

- ① 佛教系大学の強みを活かした「葬祭業」の業界研究講座を開催
- ② 高齢社会の中で、今後、ビジネスとして注目される「葬祭業」に注目
- ③ 「葬祭業」と関わりの深い他業種の理解についても触れる

【概要】

日 時： 令和4年8月3日（水） 13:00～14:00
場 所： 〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1 大正大学 3号館5階（351教室）
対 象： 全学生（定員30名） 協 力： 全日本葬祭業協同組合連合会（全葬連）

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学が推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課

電話：03-5394-3025（直通） FAX：03-5394-3046 E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp

令和2年度
文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」

